

◆ 今週のコメント

- ・ 梅毒の報告が1例(20歳代男性)あります。症状はなしで、推定感染経路は性的接触(異性間)です。本年の累積報告数は26例となり、その内訳は男性16例、女性10例です。本年第30週京都市感染症週報のトピックスにおいて、本市及び全国の動向について詳細に掲載していますので、参考として御覧ください。

○「平成27年第30週(7月20日～7月26日)京都市感染症週報」今週のトピックス<梅毒>
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000074152.html>

◆ 今週のトピックス:<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>

- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.27(52例)となり、第40週以降増加が続いています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類:結核 1例(肺結核 1例)うち喀痰塗抹陽性 なし
【1月以降の累積報告数 292例(肺結核 140例, その他結核 70例, 潜在性結核感染者 82例)うち喀痰塗抹陽性 73例】
- ・ 五類:梅毒(無症状病原体保有者) 1例【1月以降の累積報告数 26例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

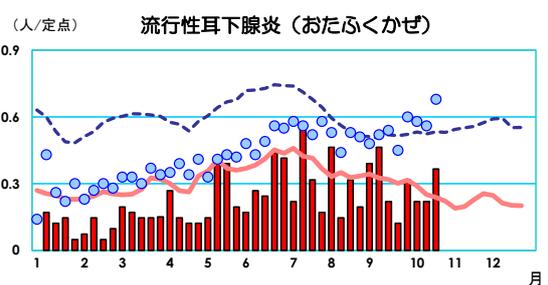
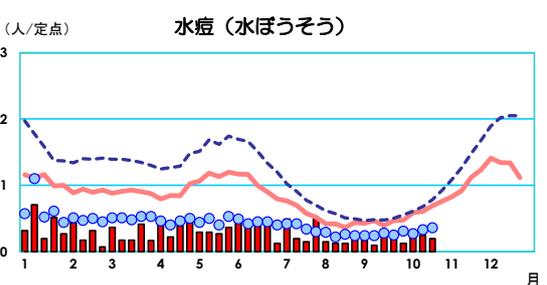
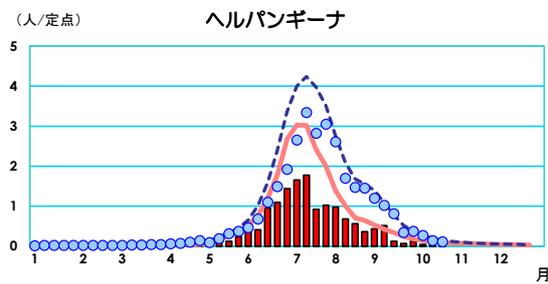
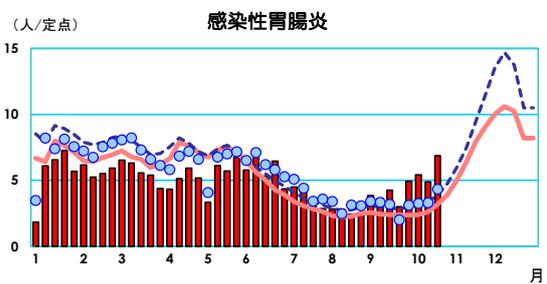
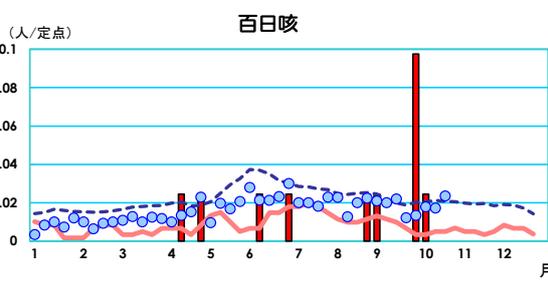
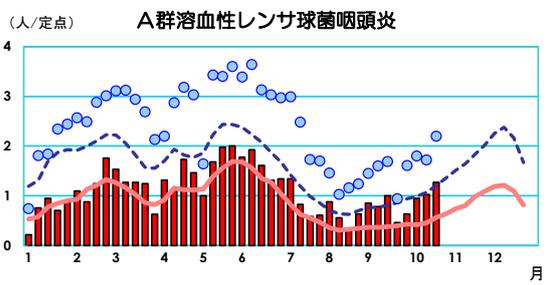
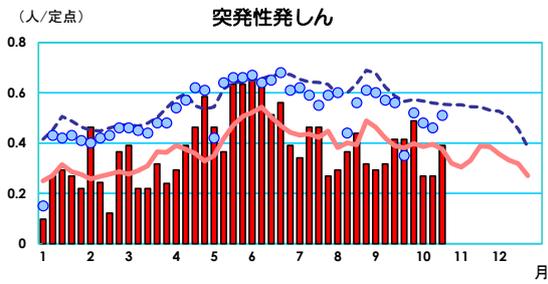
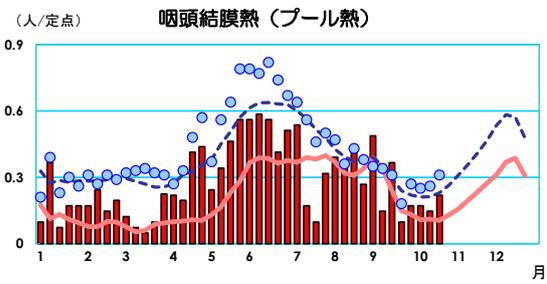
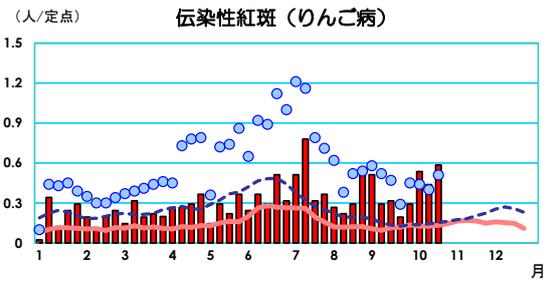
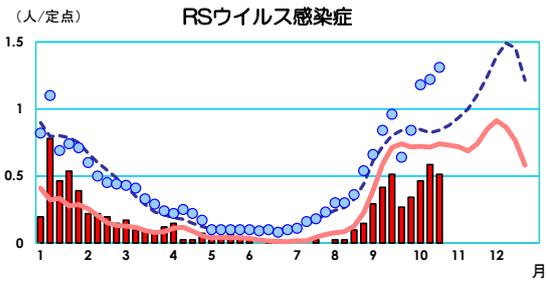
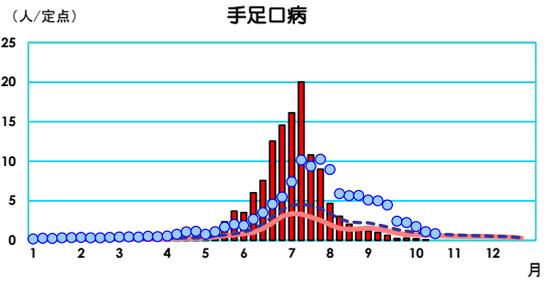
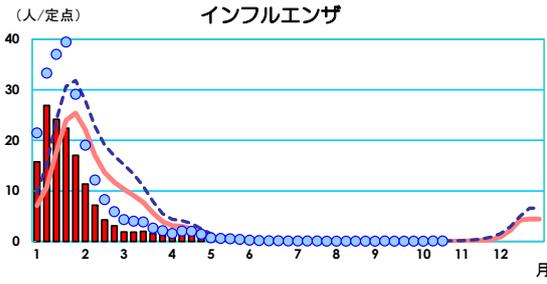
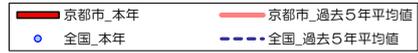
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.01	1
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	6.88	282
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.27	52
	③ 伝染性紅斑	0.59	24
	④ RSウイルス感染症	0.51	21
	⑤ 突発性発しん	0.39	16
眼科	流行性角結膜炎	0.00	0

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは、平成27年10月29日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

インフルザ[®]及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



第43週(10月19日～10月25日)トピックス: <A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>

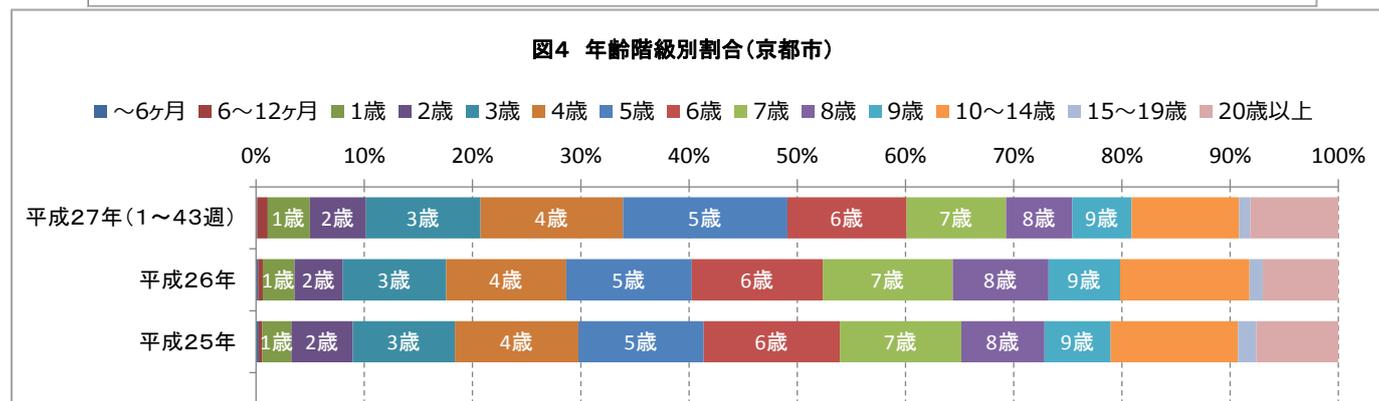
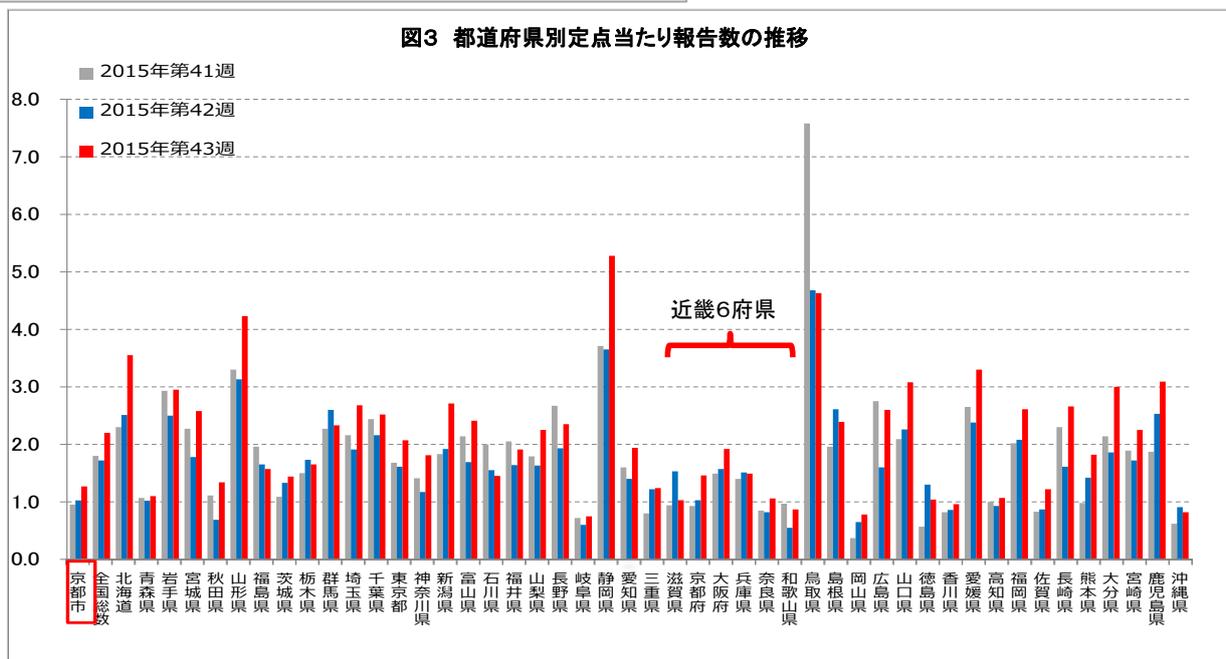
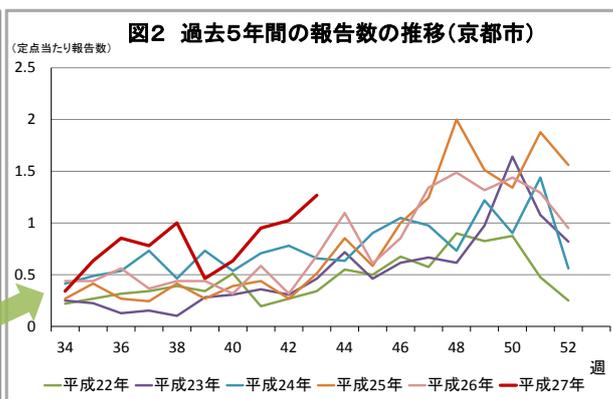
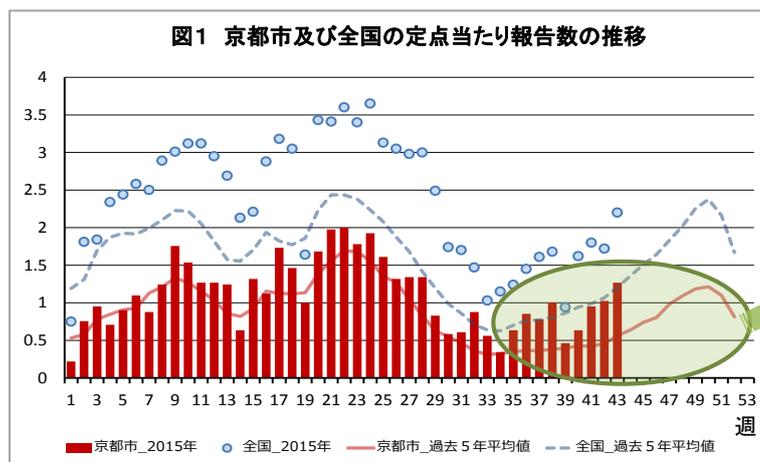
京都市及び全国の発生動向

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.27(52例)となり、第40週以降増加が続いています(図1)。過去5年間の同時期と比較すると、第40週から4週連続で最も多い報告数となっています(図2)。全国の定点当たり報告数は2.20となり、前週(1.72)から増加し、37都道府県で前週から報告数が増加しています(図3)。今後さらに増加が予想されるので、今後の発生動向に注意が必要です。

症状及び予防

潜伏期間は2～5日で、突然の発熱、咽頭痛、全身倦怠感によって発症し、しばしば嘔吐を伴います。通常、1週間以内に主症状が消失する予後良好の疾患ですが、皮膚の発疹や舌の発赤が現れる「猩(しょう)紅熱」という状態になることがあります。主な感染経路は、ヒトからヒトへの飛沫感染や接触感染です。患者との接触を介して伝播し、家庭での兄弟間や、学校、幼稚園、保育園など小児の集団生活施設での感染も多くみられます。年齢別割合をみると、9歳以下で全報告数の80%前後を占めています(図4)。

感染予防としては、患者との濃厚接触を避けることが最も重要です。また、うがい、手洗いなどの一般的な予防を行うことが大切です。マスクを用いた咳エチケットも効果が期待できます。



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第43週

疾病,行政区別報告数

平成27年10月19日～平成27年10月25日

データ入手日:平成27年10月29日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)
男女合計	1	21	9	52	282	8	-	24	16	-	2	15	-	-	-	-	-	-	-
北	-	1	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-					
上京	-	-	-	2	5	1	-	2	1	-	-	-	-	-					
左京	-	2	-	3	44	2	-	4	4	-	-	1	-	-					
中京	-	2	-	-	9	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	3	-	2	25	-	-	1	1	-	-	2							
山科	1	2	-	14	2	-	-	4	2	-	-	-	-	-					
下京	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-							
南	-	-	-	3	26	-	-	-	-	-	1	-							
右京	-	9	3	7	76	-	-	4	4	-	-	2	-	-					
伏見	-	1	1	15	52	3	-	8	2	-	1	7	-	-					
西京	-	1	5	6	36	1	-	-	-	-	-	3	-	-					
京都市計	1	21	9	52	282	8	-	24	16	-	2	15	-	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)
男女合計	0.01	0.51	0.22	1.27	6.88	0.20	-	0.59	0.39	-	0.05	0.37	-	-	-	-	-	-	-
北	-	0.25	-	-	1.50	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-					
上京	-	-	-	0.67	1.67	0.33	-	0.67	0.33	-	-	-	-	-					
左京	-	0.50	-	0.75	11.00	0.50	-	1.00	1.00	-	-	0.25	-	-					
中京	-	0.67	-	-	3.00	-	-	0.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	1.50	-	1.00	12.50	-	-	0.50	0.50	-	-	1.00							
山科	0.14	0.50	-	3.50	0.50	-	-	1.00	0.50	-	-	-	-	-					
下京	-	-	-	-	0.50	0.50	-	-	-	-	-	-							
南	-	-	-	1.00	8.67	-	-	-	-	-	0.33	-							
右京	-	1.80	0.60	1.40	15.20	-	-	0.80	0.80	-	-	0.40	-	-					
伏見	-	0.14	0.14	2.14	7.43	0.43	-	1.14	0.29	-	0.14	1.00	-	-					
西京	-	0.25	1.25	1.50	9.00	0.25	-	-	-	-	-	0.75	-	-					
京都市計	0.01	0.51	0.22	1.27	6.88	0.20	-	0.59	0.39	-	0.05	0.37	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第43週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年10月19日～平成27年10月25日

データ入手日:平成27年10月29日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	21	3	2	7	5	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	9	-	-	1	-	2	1	2	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	52	-	-	2	6	4	9	11	7	4	3	1	2	-	3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	282	3	18	63	43	24	19	12	17	8	12	10	21	6	26	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	8	-	-	2	-	-	1	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	24	-	-	2	2	6	8	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	16	-	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	15	-	-	-	-	1	3	5	-	-	2	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	0.51	0.07	0.05	0.17	0.12	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	0.22	-	-	0.02	-	0.05	0.02	0.05	0.02	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	1.27	-	-	0.05	0.15	0.10	0.22	0.27	0.17	0.10	0.07	0.02	0.05	-	0.07	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	6.88	0.07	0.44	1.54	1.05	0.59	0.46	0.29	0.41	0.20	0.29	0.24	0.51	0.15	0.63	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	0.20	-	-	0.05	-	-	0.02	0.02	0.05	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.59	-	-	0.05	0.05	0.15	0.20	0.05	0.02	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	0.39	-	0.20	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	0.05	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	0.37	-	-	-	-	0.02	0.07	0.12	-	-	0.05	0.02	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第43週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年10月29日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	-	-	4	1	2	1
RSウイルス感染症	21	11	14	19	24	21
咽頭結膜熱	15	4	7	7	6	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41	19	26	39	42	52
感染性胃腸炎	175	123	202	222	200	282
水痘	10	8	5	11	10	8
手足口病	26	10	12	9	4	-
伝染性紅斑	13	8	12	22	18	24
突発性発しん	17	17	20	11	11	16
百日咳	-	-	4	1	-	-
ヘルパンギーナ	5	3	5	2	2	2
流行性耳下腺炎	9	5	13	9	9	15
急性出血性結膜炎	-	1	-	-	-	-
流行性角結膜炎	3	5	5	3	8	-
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	2	-	-	1	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	337	214	329	357	336	430

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	-	-	0.06	0.01	0.03	0.01
RSウイルス感染症	0.51	0.27	0.34	0.46	0.59	0.51
咽頭結膜熱	0.37	0.10	0.17	0.17	0.15	0.22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	0.46	0.63	0.95	1.02	1.27
感染性胃腸炎	4.27	3.00	4.93	5.41	4.88	6.88
水痘	0.24	0.20	0.12	0.27	0.24	0.20
手足口病	0.63	0.24	0.29	0.22	0.10	-
伝染性紅斑	0.32	0.20	0.29	0.54	0.44	0.59
突発性発しん	0.41	0.41	0.49	0.27	0.27	0.39
百日咳	-	-	0.10	0.02	-	-
ヘルパンギーナ	0.12	0.07	0.12	0.05	0.05	0.05
流行性耳下腺炎	0.22	0.12	0.32	0.22	0.22	0.37
急性出血性結膜炎	-	0.10	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.30	0.50	0.50	0.30	0.80	-
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	2.00	-	-	1.00	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	10.40	5.67	8.36	9.90	8.78	10.48

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。